



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

油津商店街(宮崎県日南市)の再生事業

木藤亮太 (きとうりょうた)

株式会社ホーホウ 代表取締役



○ 登録者情報

所在地

福岡県那珂川市

略歴

株式会社ホーホウ代表取締役／株式会社油津応援団取締役／株式会社バトンタッチ代表取締役／地域間連携推進機構株式会社取締役／株式会社4WD代表取締役

1975年生まれ。宮崎県日南市が実施した全国公募で選ばれ、2013年7月より“猫さえ歩かない”と言われた油津商店街の再生事業に取組み、約4年で25を超える新規出店、企業誘致等を実現。商店街再生の好事例として国や各地から大きな評価を得ている。

その後は自らのルーツがある福岡県那珂川市に拠点を移し株式会社ホーホウを設立（2018年1月より）、JR博多南駅前ビル「ナカイチ」を地域コミュニティを育む場として再生、2019年7月には株式会社バトンタッチを設立、39年の幕を閉じた老舗喫茶店「キャプテン」を継承し、母や祖母らと2人足して172歳の喫茶「みんなの茶の間“てって”あんどく」をオープン。移住業界最大のコンド「九州移住ドラフト会議」コミッショナー（北部九州担当）。2020年からはJR古賀駅西口、2021年からはJRの宇島駅前のエリアマネジメント事業を担い、拠点として古賀に「るるる」豊前に「ZigZag」オープン。「旅する学校／問いを立てる／漕ぎ出す学校おおい」校長。2022年に豊後大野市「関係人口交流拠点施設cocomio」の指定管理をスタート。

著書・論文等

信用金庫2021.10私のまちづくり論／次代へつなぐ意識から、今やるべきことを見出し、挑む（寄稿）

ランドスケープ研究 79(1), 2015／フードスケープ:「食べ物」を通して関係性を紡ぐ（論文）

建築雑誌Vol.129 No.1664 2014.11「自走できる商店街をつくる～日南市油津商店街で起きていること」（寄稿）

IFLA, 2013／FOODSCAPE Cultural Landscape in Japan（論文）

○ 油津商店街（宮崎県日南市）の再生事業

取組の内容

宮崎県日南市の油津商店街再生を皮切りに、福岡県古賀市の駅前再編や豊前市での関係人口創出など、地域に根差したまちづくりを実践してきた。いずれも空き店舗や公共空間の利活用、外部人材との協働を通じ、地域の潜在的な魅力を掘り起こすプロジェクト。油津では公募333人から選ばれまちに住み、IT企業や若者の出店を誘導。古賀駅西口では仮設の広場やイベントで人の流れを創出し、再開発前の関係構築に成功。豊前市では「関係人口」の拠点施設を起点に新たな創業や事業承継を支援し、まちへの愛着を醸成している。各地で人の関係性に光をあてる手法が評価されている。

実績

油津商店街では、IT企業の進出やカフェ、ゲストハウスなど若者による出店が相次ぎ、空き店舗が次々と再生。イベントや拠点施設により来街者が増加し、地元住民の意識も前向きに変化。持続的なエリアマネジメント体制も整った。

工夫した点や苦労した点

商店街の外から来た存在として受け入れてもらうため、木藤は現地に足繁く行き、時には住み込み、日々の対話を重ねて信頼関係を築いた。まちの人の思いや歴史に寄り添いながら、外部の力を押し付けず、共に考える姿勢を大切にすることが最大の工夫であり、苦労でもあった。

ひとことPR

全国から注目を集めた油津商店街再生が代表的。地域に深く入り込み、住民と共に歩んだ4年とまちを離れての約9年の実践は、まちの希望と誇りを取り戻すリアルなモデル。このエピソードを元にした講話で、商店街再生や関係人口創出に取り組む方に、現場から得た知見をお伝えできます。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
○ 地場産品発掘・販路開拓	○ 中心市街地活性化
6次産業化	○ 空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
○ 経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	○ 商店街活性化
地域中核企業等の支援	その他
○ その他 企業誘致による若者の機会創出	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
○ 集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
○ その他 文化的景観の維持	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	○ DMOとの連携
地区防災計画	○ インバウンド対応
BCP	○ 民泊・農泊
避難所運営	○ 地域おこし協力隊の推進
感染症対策	○ その他 体験が立ツーリズムの振興
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
○ 滞在・活動の場づくり	○ 起業・事業承継等支援
○ 地域おこし協力隊の推進	○ 空地・空家対策
○ 地域と関係人口の協働	○ 地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	○ 人材研修
働き方改革	○ ふるさと教育
子どもの貧困対策	地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	○ 地域ブランディング
官民連携(PPP・PFI)	メディア活用策
自治体間連携	効果の把握・評価
○ 住民参加	その他
EBPMに基づく政策立案	
その他	

関連ホームページ

まちづくりは「ドラクエ」だ。「月額90万円の人」の挑戦は続く	https://drive.media/posts/27276
まちの「温度」を変えたい “地域活性化請負人” 木藤亮太の新たな挑戦	https://qualities.jp/article/kitou
株式会社ホー・ホウHP	https://hoothoe.com/

連絡先

メールアドレス	kitotic [アットマーク] gmail.com		
---------	----------------------------	--	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。